平成27年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	英語5		授業コード	A027903	
担当教員名	吉川 知子		科目ナンバリン グコード	A30309	
配当学年	3	開講期	前期		
必修•選択区分	選択	単位数	2		
履修上の注意また は履修条件	修生は全てプレースメントテスト(レベルチェックテスト)を受験しそのスコアに従って決められた 講義に出席する。これまでの英語の講義の集大成としてプロジェクトに取り組む心構えがある学 生のみ受講してください				
受講心得	自主的に会話しようとし、これまでに学 ること。	んだ英語でのコミュニ	ニケーショ	ン能力を実際に	こ使おうとす
教科書	プリントで対応				
参考文献及び指定 図書					
関連科目					

	英語でプレゼンテーションをする。
授業の目的	
1-3 alla - 1	プレゼンテーションの仕方、リサーチの方法等を順を追って学んでいく。
授業の概要	

〇授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週:vocab 1	
unit 1	
第2週:vocab 2	
unit 2	
第 3 週: vocab 3	
unit 3	
第 4 週: vocab 4	
unit 4	
第 5 週: vocab 5	
unit 5	
第 6 週:vocab 6	
unit 6	
第 7 週: mid─term test	
第 8 週: vocab 7	
1	'

unit 7			
第 9 週: vocab 8			
unit 8			
第10週:vocab 9			
unit 9			
第11週:vocab 10			
unit 10			
第12週:vocab 11			
unit 11			
第13週:vocab 12			
unit 12	unit 12		
第14週:vocab 13			
unit 13	unit 13		
第15週:vocab 14			
unit 14	unit 14		
第16週:期末試験			
	(1)授業の形式	「演習等形式」	
授業の運営方法	 (2)複数担当の場合の方式		
	(3)アクティブ・ラーニング		
地域志向科目		!	
備考			
	1		

〇単位を修得するために達成すべき到達目標		
【関心·意欲·態 度】	それぞれのわからない単語、文法、表現等を自主的に習得しようとする態度が必要。	
【知識・理解】	講義内で学んだものを定着させる。	
【技能・表現・コミュニケーション】	わかる、わからないなどの意思表示、積極的な質問等でコミュニケーションを図る。	
【思考·判断·創 造】	自主的に考えそれを他の学生とシェアする。	

〇成績評価基準(合計100点)		合計欄	100点	
到達目標の各観点と成績評	期末試験・中間確認等	レポート・作品等	発表•-	その他
価方法の関係および配点	(テスト)	(提出物)	(無形	成果)

【 関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」 を含む。		10点	50点
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。	20点		
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。			10点
【 思考・判断・創造】 ※「考え抜くカ」を含む。		10点	

(「人間力」について)

※以上の観点に、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。

〇配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安		
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安	
レポート・作品等 (提出物)	わからない箇所について自分なりに理解しようとしている態度が見えるか。	
発表・その他 (無形成果)	講義に積極的に参加し、基本的に毎回講義に出席していること、発言すること。	